

2010年04月25日 比良山系 権現山 単独

標高: 権現山 996m、ホッケ山 1043m、小女郎峠 1080m
 最高位置: 小女郎峠高台 1090m

今回のコース距離: 8.5km 所要時間: 4時間20分(休憩含む) 行程の標高差: 595m

コースタイム

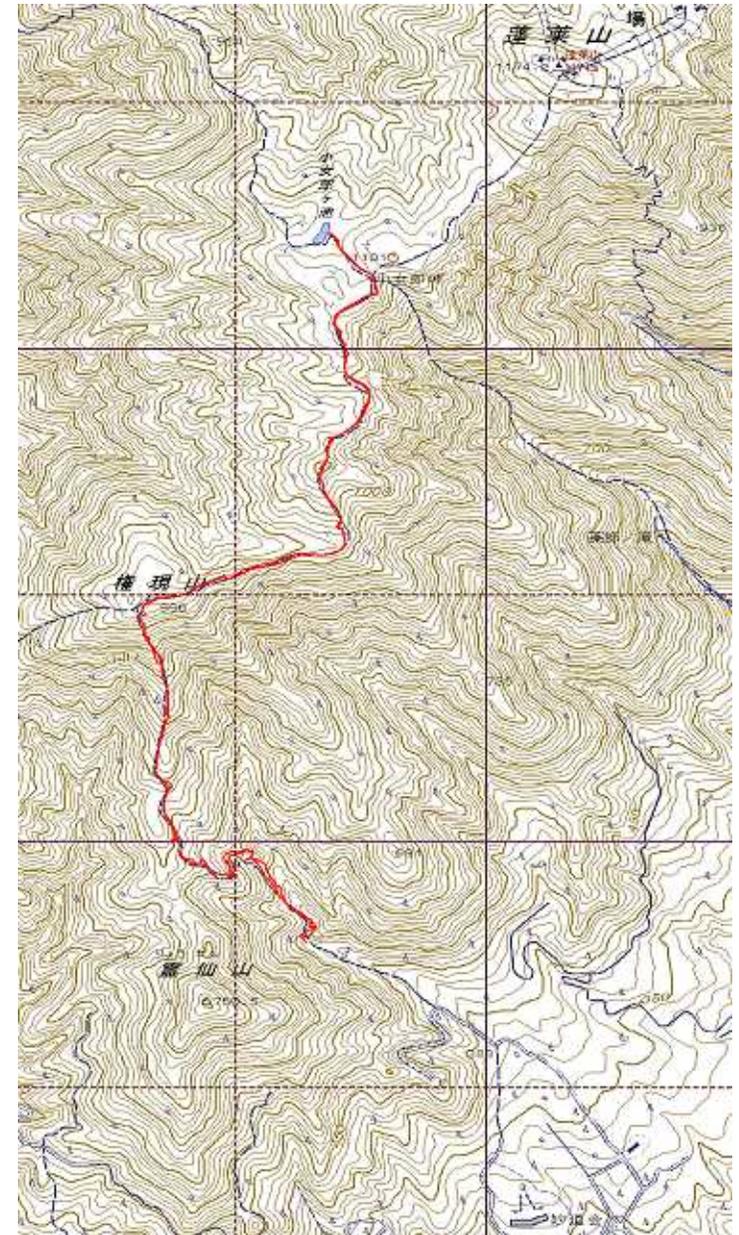
栗原登山口08:50 09:55権現山 10:35ホッケ山10:49 11:11小女郎峠 11:15小女郎池
 11:21小女郎峠高台11:53 12:11ホッケ山 12:33権現山 13:11栗原登山口

場所の名称	時刻	緯度	経度	標高 m
栗原登山口	8:50	35.10483	135.5238	495
霊仙山分岐	9:23	35.11057	135.5222	
権現山	9:55	35.11285	135.5219	996
ホッケ山	10:35	35.11457	135.524	1043
	10:49			
小女郎峠	11:11	35.12085	135.5247	1080
小女郎池	11:15	35.1214	135.5241	1060
小女郎峠高台	11:21	35.12069	135.5247	1090
	11:53			
ホッケ山	12:11	35.11456	135.524	1043
権現山	12:33	35.11286	135.5219	996
栗原登山口	13:11	35.10477	135.5239	495

行程グラフ



《山行軌跡》



* 山行記

1週間前、野坂山地は残雪が残って花は殆ど咲いていなかった。
比良山系の権現山は咲く花の種類は少ない、ドウダンツツジが唯一の
群生地と紹介されている。

ドウダンツツジは5月下旬からと言われているが、その様子見に出掛けた。
栗原の登山口へ車を走らせる、栗原の集落を過ぎて登山口に向かう間、
珍しく登山者が数人歩いているほとんど単独行の登山者だ。
登山口について準備中に一人りストックを両手に持ち足早に通り過ぎて
行ったが他の人はまだ来ない。

8時50分出立する、霊山山分岐までは杉林を歩くその後はブナの木が
ある雑木林に変わるが権現山までは花を見ることはない。



(写真) 権現山手前からの大津側のパノラマ 中央が霊仙山 その左奥に琵琶湖大橋



9時55分権現山に到着、写真を撮ってすぐに小女郎峠に向かう、すぐにドウダンツツジが咲いているのを確認する蕾しか確認できないと思っていたのが、そのほかにシハイスミレとスマレサイシンが咲いている。

(写真)シハイスミレ



(写真)スマレサイシン



(写真)ドウダンツツジと思ったがアセビです

私は写真を撮りながらゆっくり歩いているので、後方登山者が数人追い抜いていく脇に咲いている花を見たのか判らないが花が咲いていることに無関心のようにひたすら足早に歩いていく、以前は私も同じ歩き方かなと思った。

ドウダンツツジは満開に咲いているものもあれば蕾がまだ固いものまで咲く時期にバラツキが大きい。
が家に帰ってよく調べてみると、色が違いますドウダンツツジならば基部が淡黄色、先端は淡紅色なのだが白っぽくて
色の華やかさがありませんこれはアセビのようです。



途中でキンキマメザクラが数点開花している、多くは蕾の状態である。



11時11分小女郎峠を通過し池に向かう、小女郎池手前で団体が食事をしている、池の周りには花は確認できないので小女郎峠に戻り高台にシートを広げて休憩に入る。
今日は眺望はいいが霞で遠望は利かないが気分は上々である、ここでお茶を三杯しようとする。

松ヶ崎を望む



(写真) 小女郎峠から

蓬萊山を望む



11時53分帰途に着く、13時11分登山口に帰り着く。